

那覇市立壺屋焼物博物館特別展及び壺屋地域の魅力を伝える特別解説会のご案内

各位におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、那覇市立壺屋焼物博物館では開館 25 周年を記念し、特別展「シマの土器～ハジマリとコレカラ～」を 11 月 3 日(金)から開催しております。

土器は人類が初めて化学反応を応用した発明品といわれ、人類の生活を大きく変えました。焼物のはじまりである土器は、琉球の島々でどのような歴史をたどったのか。そして、土器は現代にどう息づいているのか。過去から現在にいたる視点で土器について考える展示会となっています。

展示会場には、日本の縄文時代の代表的な土器である火焰型土器（かえんがたどき）を始め、近年発掘された資料を含む沖縄各地の最古の土器、現代の陶芸家による土器の作品など、様々な時代の土器が一堂に展示されています。

今回、本特別展の周知のため下記の内容にて、特別に解説会を実施いたします。また、併せて戦前の那覇の街並みが残る焼物（やちむん）のまち壺屋地域の魅力を伝える解説ツアーを行いますので、ぜひこの機会に壺屋地域に足を運んでいただけたらと存じます。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、皆様のご参加をお待ちしております。

記

日 時：令和 5 年 11 月 24 日(金) 17 時～

内 容：①展示会場にて学芸員による特別展の見どころ解説会（30 分程度）

②学芸員と巡る壺屋地域の魅力解説ツアー（30 分程度）

申 込：不要。当日、時間までに壺屋焼物博物館 3 階企画展示室にお集まりください。

定 員：無し。ただし、参加者多数の場合はグループ分けをする場合があります。

費 用：無料

その他：当日は、壺屋小学校にて第 44 回壺屋陶器まつり（11/24～26）が開催されています。こちらにつきましても、本イベント前にご参加いただければ幸いです。

以上

【特別展「シマの土器～ハジマリとコレカラ～」】



県内最古の土器など様々な土器を展示



現代の土器作品や土器を模した陶器作品も展示

【壺屋地域の魅力】



陶器店が軒を連ね、様々なやちむんを販売



現在も壺屋の窯元が日々陶器を生産



壺屋焼にかかわる文化財が点在



戦災が少なく、戦前の街並みそのまま残る

【お問い合わせ先】 那覇市立壺屋焼物博物館 沖縄県那覇市壺屋 1-9-32

TEL : 098 - 862 - 3761 ・ FAX : 098 - 862 - 3762

C-TUBOYA001@city.naha.lg.jp 担当：又吉・比嘉